



明和

めいわ



大淀の祇園祭（関連記事 2 ページ）

No.478
9 - 2007

まちの話題

大淀祇園祭

子どもみこしや

山車の海上渡御(ときよ)

夜には花火大会も

大淀祇園祭が7月28日、大淀地区で開催され、子どもみこしや山車の曳(ひ)き回し、花火大会が行われました。江戸時代から受け継がれている

この祭りは、毎年旧暦6月14日に近い土曜日に開催されます。午前中は、子どもみこしが行われ、町内各地区のスポー

ッ少年団の子どもたちが交代でみこしを担ぎ、地区内を元気よく練り歩きました。午後からは、勇壮な山車の曳(ひ)き回しが行われました。「祇園ばやし」や引き手の若者たちの威勢のよい掛け声、山車の車輪がきしむ音を響かせながら、地区内を3時間ほどかけて回り、大淀漁港に向かいました。潮の満ちた大淀漁港では、2隻の船に山車を乗せて浮かべる祭りのクライマックス「海上渡御(ときよ)」が行われました。掛け声とともに見事、山車が船に滑り込むと、成功を告げる花火が上がり、



子どもみこしがスタート



船に滑り込む山車

蓑村地区の虫送り 伝統行事で豊作を願う



たいまつをかざしながら歩く皆さん

7月13日、稲の害虫駆除と豊作を願う伝統行事の「虫送り」が、蓑村地区で行われました。この日の夕刻、蓑村のつか会館に、自治会の皆さん約100人が集合。各家が持ち寄った長さ約2メートルから4メートルのたいまつに火を

付け、ホラ貝や太鼓を先頭に、たいまつを田んぼのあぜにさしながら、鳥墓(とつか)神社までの道のりをゆつくりと歩きました。神社に着いた後は、たいまつを集めて燃やし、秋の豊作を祈願しました。

観衆からは大きな拍手がわき起こりました。日没後は花火大会が行われ、奉納番付の読み上げとともに上がる数千発の花火が、大勢の見物客の目を楽しませました。



花火大会

有爾中の羯鼓(かんこ)踊り 宇爾桜神社で



独特のいでたちで踊る羯鼓(かんこ)踊り

有爾中地区に伝わる伝統の羯鼓(かんこ)踊りが、7月15日、有爾中の宇爾桜神社で行われました。

この踊りは、豊作や地区の安全などを祈願し、神社の天王祭りに奉納されるものです。

頭に赤熊(しゃぐま、白い馬の毛)をかぶり、しま模様の浴衣に腰みの、腹にさらしを巻き、わらじに手甲という

独特のいでたちで、羯鼓(かんこ)という両面太鼓を抱えて、輪になって踊ります。

大人に混じり、花がさをかぶった子どもたちも、羯鼓(かんこ)を抱えて一緒に踊りました。

また、花がさに青い法被姿の子どもたちの「綾踊り」も披露され、一生懸命に踊る姿に、神社に集まった皆さんは目を細めていました。

里山体験フェスティバル

うにの郷体験工房で

7月29日、明星のうにの郷体験工房で「里山体験フェスティバル」が開催されました。

この催しは、自然に親しみ、自然や環境を大切にする心を養ってもらおうと、NPO法人うにの郷クラブが主催したもの。町内外から親子連れなど約130人が参加しました。

午前中は、周辺の里山を散策し、お昼には、流しそうめんや竹筒ごはんが振る舞われました。

午後は、ビオトープで水生生物を観察するなど、参加した皆さんは自然を満喫し、楽しい1日を過ごしました。



里山を散策する皆さん

斎王まつり

フォトコンテストなどの

受賞者決まる

斎王まつり実行委員会(森下 清代表)では、第25回斎王まつりフォトコンテストと

現代版「斎宮うたあわせ」の受賞者を決定し、8月19日、いつきのみや歴史体験館休憩所で表彰式を行いました。

フォトコンテストでは、80人・203点の応募の中から、松阪市の堀田利彦さんの作品「幻想的な」が、斎王賞を受賞しました。

また、現代版「斎宮うたあ

わせ」では、14人・29首の応募の中から、多気町の奥出久美子さんの作品「茜(あかね)さす 紫の女(ひと) たき

込みし 十二単(ひとえ)の歩み香(か)ぐわし」が、斎王賞を受賞しました。

そのほか、各賞の受賞者は次の皆さんです。(敬称略)

- フォトコンテスト ▽町長賞Ⅱ島 哲司(松阪市) ▽町教育長賞Ⅱ島田てるみ(伊勢市) ▽町議会議長賞Ⅱ渡辺浩司(岡山県倉敷市) ▽斎宮歴史博物館長賞Ⅱ坂元妙子(兵庫県高砂市) ▽特別賞Ⅱ加藤清史(鈴鹿市)、三浦正則(愛知県岡崎市)、島田良平(伊勢市)、松田寿美(同)、宮本舞弓(松阪市) ▽入選(町内関係分)Ⅱ太田 昇、松本富美子、西岡育生
- 現代版「斎宮うたあわせ」 ▽業平賞Ⅱ達 明美(多気町) ▽町長賞Ⅱ田端繁雄(明和町) ▽斎王まつり代表賞Ⅱ中野 梓(伊勢市) ▽斎宮歴史博物館長賞Ⅱ芳賀昭二(松阪市)



フォトコンテスト斎王賞「幻想的な」

皇太子さまが 齋宮歴史博物館をご訪問

国史跡齋宮跡の出土品などをご見学



齋宮幼稚園の園児たちにお言葉を掛けられる皇太子さま

7月20日、皇太子さまが明和町竹川の齋宮歴史博物館を訪問し、国史跡齋宮跡の出土品などを見学されました。

この訪問は、伊勢神宮の式年遷宮に向けたお木曳（ひき）行事の視察に伴うもので、明和町への来町は、昭和62年5月の齋宮跡発掘現場などの見学以来、実に20年ぶりとなります。

この日、皇太子さまは近鉄特急で伊勢市入りした後、午後1時すぎに齋宮歴史博物館

に車で到着。中井町長や森島町議会議長などがお出迎えしました。また、到着の際には、地元の皆さんの歓迎を受け、さわやかな笑顔で手を振り応えられました。

博物館では、齋宮跡の出土品が並ぶ展示室や映像展示を見学されました。館内に約3時間滞在した後、玄関では齋宮幼稚園の園児たち約70人が、手作りの日の丸の旗を振り、皇太子さまをお見送りしました。

社会を明るくする運動

中学生の社会参加活動

流しそうめんも

社会を明るくする運動月間中の7月30日、新茶屋の両谷寺で、中学生の社会参加活動が行われました。

この活動は、社会を明るくする運動の一環として、明和中学校の各クラブの生徒に、社会奉仕活動を体験してもらおうと、毎年この時期に行われているものです。

今回は、明和中学校陸上部の1・2年生の生徒18人、保護司と更生保護女性の会の皆さんが活動に参加。

生徒たちは、両谷寺境内の清掃作業をした後、同寺住職で保護司を務めていただいている松平信孝さんから「命を大切に。父母を大切に」とお話を聞きました。お昼には、



流しそうめんに舌鼓

更生保護女性の会の皆さんが準備した流しそうめんに、舌鼓を打っていました。

子育てサポーターリーダー養成講座

全8講座を開催

15人の受講者に修了証

子育てサポーターリーダー養成講座の修了式が7月19日、中央公民館で行われ、15人の受講者に修了証が手渡されました。

ポート・センターの援助会員養成講座と共同で行われました。

この講座は、子育て支援ボランティアに関心のある人などを対象に、町家庭教育推進協議会が開催したもので、福祉課が行う町ファミリー・サ

小児科医など専門家を講師に迎え、6月21日から7月19日にかけて、全8回の講座が開かれ25人が参加。このうち5回以上参加した人に、修了証が授与されました。

参加者の感想は「明和町の



養成講座の様子

子育て支援、家庭支援、全体の活動が分かりました」、「現実に沿った内容で勉強になりました」など、好評でした。

明和中1年生の4人

リトルリーグの

全国大会に出場

8月6日、少年硬式野球チーム「松阪リトルリーグ（梶川 洋監督）」に所属する明和中1年生の黒田翔太さん、中瀬堅也さん、深瀬 翔さん、森岡汰地さんの4人が、神奈川県横須賀市で8月17日から開催された「サバスカップ全国選抜大会」の出場の報告に

町長を訪れました。同チームは7月8日に岐阜県可児市で開かれた全国選抜東海連盟予選で準優勝し、同全国大会への出場を決めました。町長が一人ひとりと握手をして激励すると、4人は「優勝してきますので、応援よろ



しくお願いします」と力強くこたえていました。

全国大会への抱負を語る4人

花いっぱい運動

コスモスの種まき

上園公園付近の畑に

のです。

7月28日、国史跡斎宮跡内の畑で、緑のまちづくり推進委員会（須賀恒彦代表）の皆さんが、コスモスの種まきを行いました。

この種まきは、花や緑あふれるまちづくりを進めようという「花いっぱい運動」の一環として毎年行われているも

この日は、同委員会の皆さんのほか、みどりの少年隊、みどりの会、一般の参加者など、合わせて49人が同史跡内上園公園付近の3カ所の畑約1ヘクタールに、6リットルのコスモスの種をまきました。

秋には、一面に咲いた色と



コスモスの種をまく皆さん

りどりのコスモスが、観光客や町民の目を楽しませてくれることでしょう。参加者の皆さん、ありがとうございました。

ありがとうございました

総合グラウンドの除草奉仕

町軟式野球協会の皆さん



除草作業に汗を流してくれた皆さん

明和町軟式野球協会（橋本 広基会長、加盟11チームの皆さんが、7月30日の夜、町総合グラウンドの除草や整地など、奉仕作業に汗を流していただきました。

奉仕作業には45人が参加。「日ごろ利用しているグラウ

ンドを、みんながきれいに気持ち良く利用できるように」と、草刈り機やスコップで除草し、グラウンド状況が悪い場所の整地作業などをしていただきました。

皆さん、ありがとうございました。

スポーツ・大会結果

◇第3回多気郡スポーツフェスティバル卓球の部（7月15日、多気町勢和体育館、出場8チーム・40人、町関係分

①明和町 明和クラブA
◇平成19年度多気郡壮年ソフトボール大会（7月22日、多気町勢和台スポーツセンター、出場4チーム、町関係分

①明和町

地震に備えて

日ごろから安全対策を

東海地震、東南海・南海地震の発生が懸念されています

今年になってから、3月の能登半島地震や7月の新潟県中越沖地震といった大地震が発生し、大きな被害をもたらしています。

三重県内でも、4月に県中部を震源とする大きな地震が発生しました。

また、東海地震や東南海・南海地震が、今世紀前半にも発生することが懸念されています(三重県内では、震度6強の揺れが予想されています)。

※震度6強の揺れとは①①立っていることができず、はわないと動くことができない。
②重い家具のほとんどが倒れ、戸がはずれて飛ぶ。③補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。④耐震性の低い住宅では、倒壊するものが多い。



東海地震と東南海・南海地震は、連動して発生する可能性が指摘されています。これ

らの地震が同時発生した場合、日本の広範囲に大規模な被害をもたらす、三重県内では、最大で死者が約4800人、家屋全壊が約6万6100棟にも及ぶことが想定されています。

地震が発生した際、これらの被害を少しでも軽減するために、日ごろから、地震への備えをしておくことが大切です。

住宅の耐震化と

家の中の安全対策を

阪神・淡路大震災で亡くなられた人の約8割は、家屋の倒壊や家具の転倒による圧迫や窒息死でした。

地震への備えとして、住宅の耐震化や家具の転倒防止が、いかに大切かが分かります。

町では、木造住宅の無料耐震診断や耐震補強工事補助を

行っています(次ページの記事を参照ください)。

また、家の中の安全対策として、家具の転倒や落下を防ぐなど、家の中では次の安全対策を行いましょう。

家の中に逃げ場としての

安全な空間を

部屋が幾つもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置きましよう。また、少しでも安全な空間ができるよう、配置換えをましよう。



寝室などの部屋には

家具を置かない

就寝中に地震に襲われ、家具などが倒れると危険です。子どもや高齢者、病人などは逃げ遅れる可能性があります。

地震が起こったら

- まずは落ち着いて身の安全を確保 ①机やテーブルに身をかくす。②慌てて外に飛び出さない。
 - 慌てず冷静に火の始末を ①使用中のガス器具やストーブは、素早く火を消す。②電気のブレーカーを落とし、火災を予防する。
 - 津波から避難、狭い路地や塀に近寄らない ①海岸近くにいるときは、津波から避難(高台などへ)。②狭い路地や塀の近くは、瓦が落ちてきたり、ブロック塀が崩れたりするので近寄らない。
- ※一時的な避難場所や避難ルート、また子どもやお年寄りの避難方法について、日ごろから家庭や地域で話し合っておきましょう。
- 協力し合って救護救出活動を ①地域の皆さんが協力し合って、負傷者などの救護救出活動を行う。
- ※阪神・淡路大震災などでも、地域の皆さんの協力で多くの負傷者が救出されました。地域の皆さんの協力で、被害を最小限に引き止めることができます。日ごろからの自主防災活動が大切です。



家具の転倒・

落下防止対策を

家具の下に小さな板などを

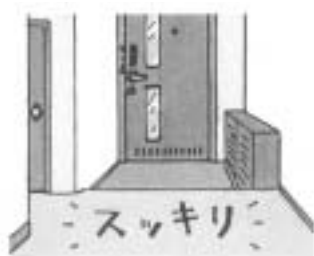
差し込んで、壁や柱に寄りかかるように固定しましょう。畳の上に置く場合は、家具の下に板を敷いて安定させましよう。

また、背の高い家具は、L字金具や支え棒などで固定しましょう。二段重ねの場合は、つなぎ目を金具でしっかり連結しておきましょう。

家具の上に、重い物や壊れやすい物を置かないようにし

窓ガラスには、飛散防止フィルムを張っておきましょう
(地震の際は、飛び散ったガ

そのほかの対策



玄関など出入り口や通路に、家具や倒れやすい物を置かないようにしましょう。いざというときに、出入り口をふさいでしまうことがあります。

家具や物を置かない

出入り口や通路には



ましよう。
冷蔵庫も、金具などを使って固定しましょう。

- ① 傾きやひび割れ、破損がない。
- ② 高さが高すぎない。
- ③ 鉄筋は、縦筋と横筋がきちんと固定されて入っている。

安全なブロック塀の目安

不安定なブロック塀や門柱は、地震のときに崩れ、人を傷付ける凶器となってしまう。日ごろから、しっかりと点検・補強をしましょう。

安全性の確認を

塀などの

ラスの破片でけがをする人が続出します。
食器棚の棚板には、食器が滑りにくい材質のシートなどを敷きましょう。また、重い食器は下の方に、軽い食器は上の方に置きましょう。地震の際に、扉が開いて食器が飛散しないように、日ごろから扉が開かないように留め金具を付けましょう。食器棚のガラスにも、飛散防止フィルムを張っておきましょう。

あなたの家は大丈夫？

大地震に備え、木造住宅の耐震化を進めています

ふだんの生活の中では「自分の家は大丈夫」、「倒れた時はその時」と思ってしまうがちですが、今できる対策が万が一の場合の大きな安心となります。

今こそ、住宅の耐震化についてお考えください。

■耐震化の第一歩「木造住宅耐震診断」

昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅について、無料で耐震診断が受けられます。

■補強方法などを計画「補強計画策定費補助」

町が実施する耐震診断の総合評点が1.0未満（倒壊の可能性のある）の木造住宅について、どの部分を補強すれば安全になるのかという、補強計画の策定にかかる費用の2分の1、または10万円と比較して、少ない額を補助します。

■万が一に備えて「耐震補強工事補助」

策定した補強計画に基づく木造住宅の補強工事に対して、費用の一部を補助します。

①耐震補強補助

町が実施する耐震診断の総合評点が0.7未満（倒壊の可能性が高い）の木造住宅について、補強工事にかかる費用の3分の2、または60万円と比較して、少ない額を補助します。ただし、世帯構成員が60歳以上、または世帯所得額が月額39万円以下の世帯に限ります。

②部分補強補助

町が実施する耐震診断の総合評点が1.0未満（倒壊の可能性のある）の木造住宅について、居間や寝室だけなどの部分的な補強工事にかかる費用の3分の1、または20万円と比較して、少ない額を補助します。年齢、所得による制限はありません。

※詳しくは、企画課（TEL52-7112）へ。

- ④基礎コンクリート（地下40センチ以上埋め込む）がしっかりしている。
- ⑤支えとなる控え壁が設置されている（3.4メートル以下の間隔で設け、40×60センチの長さを確保）。
- ⑥すかしブロックなど、化粧ブロックをできるだけ使用しない。

明和ネットワークが発足しました

消防団経験者の皆さんによる災害時の地域活動支援を目的として、8月10日に「明和防災ネットワーク」が発足しました。
会員数は現在28人で、特に

災害時の情報提供や初期救助活動などを担っていただくことにしています。

今後は、自衛隊経験者や看護経験者など、専門的な経験を持っている皆さんにも参加していただき、ネットワークの輪を広げていきます。
詳しくは、総務課（TEL52-7111）へ。

国民健康保険の更新

1人1枚ずつの保険証に

10月1日から

保険証をカード化

9月下旬に郵送

国民健康保険に加入している場合、現在使用されている水色の保険証（国民健康保険被保険者証、国民健康保険退職被保険者証）は、9月30日

で有効期限が切れます。現在は、1世帯につき1枚

国民健康保険 有効期限 平成20年 9月30日	被保険者証 交付年月日 平成19年10月 1日	記号番号 1234567
コリネ タロウ		
被保険者氏名 国保 太郎	生年月日 昭和15年 4月 1日	性別 男
資格取得年月日 平成18年 4月 1日	世帯主氏名 国保 太郎	世帯主住所 三重県〇〇市△△町999番地
保険者番号 240000	保険者名 〇〇〇〇 保険者	

新しい保険証（見本）

の保険証となっていますが、10月1日からは、国民健康保険加入者1人につき、それぞれ1枚ずつの保険証が交付されます。

65歳・75歳を迎える人

保険証の種類や有効期限を

ご確認ください

国の医療制度改革により、平成20年4月1日から、75歳以上すべての人（65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入される人を含みます）を対象とする独立した医療制度として、新たに「後期高齢者医療制度」が施行されます。また、65歳以上の退職者医療被保険者の人は、平成20年

また、保険証のカード化に伴いサイズも小さくなり、医療機関などを受診の際は、それぞれ自分の保険証を持って受診することになります。新しい保険証は、9月下旬に各加入世帯あて、配達記録郵便で送付します。なお、保険証の送付は、世帯単位での送付とさせていただきますので、ご了承ください。詳しくは、町民課保険年金係（TEL 52・7114）へお問い合わせください。

4月1日から国民健康保険の一般被保険者となります。これらに伴い、医療機関などを受診の際は、保険証の種類や有効期限をご確認のうえ、ご使用ください。詳しくは、町民課保険年金係（TEL 52・7114）へお問い合わせください。

町行政相談委員に 辻 隆志さん



8月1日付けで、町の行政相談委員に、山本淀の辻 隆志さん（TEL 55・2244・辻事務所 0598・28・383）が、新たに総務大臣から委嘱されました。

明和町の行政相談委員は、前野の亀田律子さん（TEL 55・2856）と辻さんのお2人で務めていただきます。

行政相談委員とは、皆さんの身近なところで、国などの行政に関する苦情や要望などをお聞きし、関係の機関や三重行政評価事務所を通じて、その解決や改善の推進を図る制度です。

行政相談は、毎月第1月曜日の午前9時30分

ら正午まで、町保健福祉センターで開催する定例相談で受け付けるほか、電話などでの相談にも応じています。

相談は無料で、相談者の秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。また、次のところでも行政相談を受け付けていますので、ご利用ください。

■総務省 三重行政評価事務所 行政相談課（TEL 514・0033 津市丸之内26-8 津合同庁舎3階、TEL 0570・090110、<http://www.soumu.go.jp/hyouka/tizu.htm>）

年金記録訂正

時効消滅分も含めて 全期間分を支払います

厚生労働省・社会保障庁

これまでは、年金記録の訂正による年金の増額などは、時効消滅により直近の5年間の年金に限りお支払いしてきました。

対象となる人

■既に年金記録が訂正されている人

①年金記録の訂正により、年金が増えた人

これからは、このたびの年金時効特例法の成立に伴い、時効消滅した分を含む全期間にさかのぼって年金をお支払いします。

具 体 例

■65歳から年金を受給している人で、72歳で追加すべき年金記録が見つかった場合

これまでは67歳以降の5年分の増額分をさかのぼって支払い（5年を超える分は時効消滅）。72歳以降全額を支払い。

これからは65歳以降の全期間分の増額分をさかのぼって支払い。72歳以降全額を支払い。

※年金受給権発生の年齢は、個人により異なりますのでご注意ください。

■既に年金記録が訂正されている人

①年金記録の訂正により、年金が増えた人

②年金記録の訂正により、年金の受給資格が確認され、新たに年金を支払いすることとなった人

③前記①・②に該当する人が亡くなられている場合には、そのご遺族の人

必要な手続き

■既に年金記録が訂正されている受給者の人

できる限り簡単に手続きをしていただけるよう、あらかじめ必要な記載事項を印字した用紙を、平成19年9月以降順次発送します。

※今すぐ手続きをしていただくこともできます。手続方法や必要書類などについては、松阪社会保険事務所へお問い合わせください。

■今後、年金記録が訂正される人

年金記録の訂正に合わせ、自動的に手続きを行います。

※詳しくは、松阪社会保険事務所（松阪市宮町17-3、TEL 0598-515115）、または年金ダイヤル（TEL 0570-051165（平日8時30分～午後5時15分））へお問い合わせください。

④今後、年金記録が訂正された結果、前記①～③と同様に年金額が増える人

増額または未支給の年金が、全期間さかのぼって支払われます。

第21回参議院議員 通常選挙の結果

第21回参議院議員通常選挙の投票が7月29日、町内各投票所で一斉に行われました。明和町の投票率を含む開票の内訳、選挙区候補者別の得票数、比例代表政党別の得票数は次のとおりです。

■選挙区 開票の内訳

当日有権者数	18,697人
開票総数	11,223票
有効投票数	10,996票
無効投票数	227票
投票率	60.03%

■選挙区 候補者別得票数

候補者名	得票数
高橋千秋	6,587票
中野たけし	650票
おのぎ耕平	3,759票

■比例代表 開票の内訳

当日有権者数	18,697人
開票総数	11,224票
有効投票数	10,789.995票
あん分の際に切り捨てた票	0.005票
無効投票数	434票
投票率	60.04%

■比例代表 政党別得票数

政党名	得票数
維新政党・新風	21.000票
社会民主党	268.000票

公明党	1,328.888票
9条ネット	23.000票
共生新党	34.000票
日本共産党	514.000票
国民新党	201.000票
自由民主党	3,261.700票
民主党	4,841.266票
新党日本	207.000票
女性党	90.141票

※名前のみ・名字のみの票があり、各候補者であん分したため、得票が小数点以下になっています。

今月のひとまちふれあい企画

【楽しい手作り教室】

●ふれあいツアー

「ディキョクラフト体験教室」



100種類以上の白磁器から好みの器を選び、模様の転写紙を貼るだけで、オリジナルの食器を作ることができます。午後は瀬戸市内の自由散策をお楽しみ下さい。

■とき 10月5日(金) 午前7時30分出発、帰着午後6時

■ところ 愛知県瀬戸市 丸二ノベルティー工房

■定員 40人(先着順)

■参加費 1,500円(食事代・保険料)、白磁器代1,000円～

■持ち物 はさみ

■参加資格 町内に在住の人

■申し込み 9月10日(月)～14日(金) 午前9時～午後5時

●秋の和菓子をつくろう！

「京風お月見だんご」を作ります。十五夜に作ってみてはいかがでしょうか。

■とき 9月11日(火) 午後1時30分～3時30分

■ところ 町人権センター

■定員 18人(先着順)

■講師 西山 肇さん、松田俊男さん

■参加費 500円

■持ち物 エプロン・三角巾・ふきん・タオル

■参加資格 町内に在住の人

■申し込み 9月4日(火)～7日(金) 午前9時～午後5時

※詳しくは、町人権センター(TEL55-3052)へ。



人権課 TEL52-7116・FAX52-7133
町人権センター TEL・FAX55-3052

学校教育課 TEL52-7123・FAX52-7133
生涯学習課 TEL52-7124・FAX52-7133

ひとまちふれあい企画スタンプラリー対象講座 連続人権講座を開催

■とき・演題・講師 9月
9日(日) 午後1時30分～
3時「生活の中に笑いを(講演と落語) 信金亭
八光さん(NPO法人お
笑い研究会会長、ユーモ
アコンサルタント)▽10
月12日(金) 午後7時30分

「9時」「優しさの心。その育みについて」萩 吉康
さん(皇學館大学名誉教授
▽11月13日(火) 午後7時
30分～9時「『気づき』
からできること(人権ワー
クショップ)」市川清博さ
ん(財)反差別・人権研究

所みえ研究員
■ところ 町人権センター
■申し込み 不要
■そのほか 10月12日と11月
13日の講座で、手話通訳を
希望される
人は、1週
間前までに
町人権セン
ターにご連
絡ください。



※詳しくは、人権課(TEL52-7116)へ。

特設人権相談所 を開設

特設人権相談所を、次のとおり開設します。

いじめ・差別・隣人関係などでお悩みの人は、お気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

■とき 9月20日(木) 午前

9時30分～午後4時

■ところ 町人権センター

■相談員 人権擁護委員

※詳しくは、人権課(TEL52-7116)へ。

津地方法務局・三重県人権擁護委員連合会

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間
9月17日(月)～23日(日)

0120(007)110
(全国共通・無料)

【受付時間】午前8時30分～午後7時

(22日(土)・23日(日))は午前10時～午後5時

「いじめ」など子どもの人権に関する相談電話です。

悩みや疑問があったらお聞かせください。津地方法務局職員または人権擁護委員(子ども人権専門委員)がお受けします。(P電話からは接続できません)

※詳しくは、津地方法務局人権擁護課(TEL059-228-4193)へ。

まなびすてっしょん作品募集

表彰作品紹介

「命・愛」をテーマにした作品募集に多数応募いただき、ありがとうございます。各部門の表彰作品を次のとおり掲載します。

なお、名前・作品につきましては、提出していただいたままの表記で掲載しております（敬称略）。

【俳句部門】

教育長賞（審査 中央公民館俳句講座講師）

一般の部 車椅子 押す母の背に 新樹光

金剛坂 植田芳子

中学生の部 せみたちの 大事な大事な 2週間

明和中1年 藤原宏展

小学生の部 そのありは 命があるよ ふまないで

修正小5年 海野寛太

まなび事務局賞（審査 事務局員）

一般の部 闇照らす 苦労虫の 探す愛

中学生の部 友達と いっしょに笑って 生きている

明和中1年 西村知紗

小学生の部 友達へ ありがとうと言っ この気持ち

修正小6年 東谷美佑

【短歌部門】

教育長賞（審査 中央公民館短歌同好会講師）

一般の部

葉がくれの 泡より落つる 蝌蚪の池

杜の蒼きに 犇めき合ひぬ

金剛坂 植田芳子

小学生の部

両親 かなしませるな 絶対に

自殺なんかで かなしませるな

明星小6年 西田光希

まなび事務局賞（審査 事務局員）

一般の部

前向きに 生きることこそ 浮ばれる

現在いまの我が身に 亡きつれあいに

明星 鈴木尚子

【一行詩部門】

教育長賞（審査 教育文芸みえ編集委員）

一般の部

お天道様！主婦は日和が何より嬉しい。

洗濯物カラフルで光り輝くから・・・。

明星 森田信子

中学生の部

生きているからここに

生きているから痛みを感じ 二本足で立っている

明和中1年 山本沙弥香

小学生の部

おばあちゃんといくと、あんしんするよ。

斎宮小3年 渡邊英莉佳

まなび事務局賞（審査 事務局員）

一般の部

お母さんへ！ 我が子をぎゅっと抱きしめて

「だい好きだよ」と笑顔で言っ

斎宮 山崎英子

中学生の部

私たちがうまれた事 1%の奇跡の確率

明和中1年 高橋 光

小学生の部

わたしは、命のべんきょうをした。

わたしは、牛やにわとりは、かわいそうだなあー

と思った、

だから、わたしは、のこさずにたべる。

斎宮小3年 あさいりさ

【イラスト部門】

教育長賞（審査 事務局員）

一般の部

明星 谷口まゆみ

中学生の部 明和中1年 東依理加

小学生の部 斎宮小3年 田所藍耶

まなび事務局賞（審査 事務局員）

一般の部

大淀 小谷柳香

中学生の部 明和中1年 樋口榛花

小学生の部 明星小6年 乾 りお



表彰作品および応募作品は、9月13日(木)まで中央公民館1階ロビーに展示しております。（開館日の午前8時30分～午後5時）

※詳しくは、学校教育課（TEL 52-7123）へ。

町民文化祭

11月3日・4日

11月3日(土)・4日(日)に総合体育館(展示)と中央公民館で、第33回町民文化祭を開催します。

期間中は、絵画や写真などの作品展示のほか、カラオケ大会・芸能大会・囲碁大会などたくさんの催し物を予定しています。

囲碁大会の参加者を募集

■参加資格 町内在住および在勤者

■参加費 無料

■申込方法 はがきに住所・氏名・電話番号・棋力を記入し、中央公民館(〒515-0332 明和町馬之上944-6)へ

■申込期間 10月9日(火)～10月26日(金)

※詳しくは、中央公民館(TEL52-7132)へ。

出品作品を募集

【出品規定】

■出品できる人 町内在住者および在勤者

■出品作品 各部門1人2点まで。なお、作品には搬出時に自分の作品が確認できるように氏名を明記する

【作品の規定】

■絵画 油絵・水彩・素描・版画など

■写真 パネル張り・額縁付き(大きさは自由)

■美術工芸 民芸工作・陶芸・編物・手芸・彫刻・造花・和紙はり絵など

■被服 洋服・和裁作品など

■書道 枠張り・額縁付き・台紙張り(パネルに掛けられるように)

■俳句・俳画・短歌 色紙・短冊に書いたもの

■菊・錦鯉・盆栽・園芸・生け花 および団体

※出品作品は、すべて所定のスペースに収まるようにしてください。

【出品申し込み】

■期間 9月25日(火)～10月12日(金) 午前9時～午後5時

■方法 中央公民館へ直接申し込みの際、住所・氏名・電話番号・作品の種類を申込書に記入

【搬入・展示・搬出】

■搬入・展示 11月2日(金) 午前10時40分～午後4時に総合体育館へ搬入。各部門ごとに委員と出品者で作品展示を実施。展示に必要な白布・台紙などは、教育委員会 で用意

■搬出 11月4日(日) 午後3時から作品の返却をするので、必ずこの日に搬出

【そのほか】

●作品の搬入・搬出の経費

9月17日に敬老福祉大会

町と老人クラブ連合会では、敬老の日を祝って「平成19年度敬老福祉大会」を、次のとおり開催します。

参加申し込みをされた人は、当日、水筒・座布団・案内状をご持参ください。

■とき 9月17日(祝) 受け付け＝午前8時～
▷式典＝9時30分～ ▷演芸＝11時～

■ところ 町総合体育館

■そのほか 敬老の日になみ、町から高齢者に郵送にて記念品を贈呈いたします。対象者は、9月1日現在で77歳、88歳、および99歳の皆さんです。

※詳しくは、福祉課高齢者福祉係(TEL52-7127)へ。

平成19年度後期

危険物取扱者試験と予備講習会

【危険物取扱者試験】

■とき 11月11日(日)

■ところ 三重中央大学(松阪市久保町1846番地)

■試験の種類 (1)乙種第四類

(2)丙種

■受験願書の交付 松阪地区

広域消防組合消防本部予防課(松阪市川井町1001番地1)、明和消防署、松

阪県民センター地域・防災室で交付

■受け付け 9月13日(木)25

日(火)までに(財)消防試験研究センター三重県支部(〒

514-0003 津市桜橋3丁目446番地34)

へ(当日消印有効)

※詳しくは、同支部(TEL059-226-8930)へ。

【乙種第四類試験の予備講習会】

■とき 10月20日(土) 午前9時～午後5時

■ところ 嬉野生涯学習センター12階大会議室(松阪市嬉野町1429番地1)

■講習機関 松阪地区防火協会、松阪地区広域消防組合

■定員 90人

■費用 受講料1000円(松阪地区防火協会会員は無料)・テキスト代2800円

■受講申込書の交付 松阪地区広域消防組合消防本部予防課、明和消防署、広域消防各分署で交付

■受け付け 9月13日(木)10月19日(金)(土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)に同組合消防本部予防課へ(定員になり次第締め切り)

※詳しくは、同組合消防本部予防課(TEL0598-25-1412)または、明和消防署(TEL52-5600)へ。

雇用保険法が変わります

平成19年10月1日から改正雇用保険法が施行されます。主な改正点は、次のとおりです。

1 雇用保険の受給資格要件が変わります

雇用保険の基本手当を受給するためには、週所定労働時間の長短にかかわらず、原則12月(各月11日以上)の被保険者期間が必要です。

※倒産・解雇などにより離職された人は6月(各月11日以上)が必要です。

2 育児休業給付の給付率が50%に上がります

給付率を休業前賃金の40%から50%に引き上げます。

3 教育訓練給付の要件・内容が変わります

本来は「3年以上」の被保険者期間が必要である要件を、当分の間、初回に限り「1年以上」に緩和します。

給付率、上限額を20%、10万円に一本化します。

※詳しくは、松阪公共職業安定所 雇用保険課(TEL0598-51-0860)へ。

平成19年10月1日を基準日として

就業構造基本調査を実施します

就業構造基本調査は昭和31年から定期的に行われている統計調査で、今回で15回目の調査に当たります。

調査の対象は、全国の全世帯のうちから統計的手法により選定した約45万世帯に住む15歳以上の人を対象に行うもので、就業・不就業の実態を調べ、雇用政策や経済政策な

どに役立てることを目的としています。

明和町では119調査区のうち、7調査区で調査が実施されます。

調査対象となりましたお宅には、世帯主を確認するための準備調査や、調査票の記入をお願いするための実地

調査にお伺いいたしますので、ご協力をお願いします。記入された調査票は、後日調査員が回収に伺います。

※詳しくは、企画課まちづく推進係(TEL52-7112)へ。





町民バスに乗ってみませんか！

がん検診など

各種検診のお知らせ

予約受付は9月3日(月)から

保健福祉センター (TEL 52-7127)

【胃がん検診】

■とき 9月29日(土) 午前8時～10時

■ところ 保健福祉センター

■定員 50人

■負担金 1000円

■対象者 30歳以上の人

※前日の午後9時以降の飲食はしないでください。胃の手術を受けた人は受診できません。

【乳がん検診】

■とき・内容 9月29日(土) エコー検査 午前9時30分～11時

マンモグラフィ検査 午後1時～2時30分

■ところ 保健福祉センター

■定員 午前・午後とも各40人

■負担金 700円

■対象者 エコー検査 50歳

未満の人▽マンモグラフィ検査 50歳以上の人

※乳がん検診を受けられる人は、バスタオルをお持ちください。授乳中の人には受けられません。なお、今年度からマンモグラフィ検査は2年1度の受診となりました。そのためマンモグラフィの予約は、昭和の奇数年生まれの人のみ受け付けます。

【子宮がん検診】

■とき 9月29日(土) 午後1時～2時

■ところ 保健福祉センター

■定員 50人

■負担金 700円

■対象者 20歳以上の人

【骨検診】

■とき 9月29日(土) 午前9時30分～12時 午後1時～

2時30分

■ところ 保健福祉センター

■定員 午前・午後とも各50人

■負担金 200円

■対象者 40歳～70歳の人で未検査の人

■内容 骨密度の測定

※本年度の骨検診は、今回のみの実施となります。

【若人検診】

■とき 9月28日(金) 午前9時～11時

■ところ 保健福祉センター

■定員 50人

■負担金 700円

■対象者 20歳～39歳までの人

■健診内容 身長・体重測定 血圧検査、血液検査(貧血・脂質・肝機能など)、心電図、骨密度検査(超音波の検査)

※各種検診の受診予約申し込みは、いずれも9月3日(月)から開始し、定員になり次第締め切ります。申し込み・問い合わせは、保健福祉センター (TEL 52-7127) へ。

献血のお知らせ

■とき 9月5日(水) 午後2時30分～4時

■ところ 役場

■内容 400mlの献血

採水日(7月4日)

河川名	項目			
	PH	BOD	SS	DO
祓 川(下御糸橋)	6.6	0.6	2.0	9.6
笹笛川(八木戸橋)	8.2	1.5	6.0	6.1
大堀川(大堀川橋)	6.7	1.0	5.0	6.5
参考：B類型(笹笛川)の環境基準値	6.5以上 8.5以下	3.0以下	25.0以下	5.0以上

※PH(水素イオン濃度=水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水)、BOD(生物化学的酸素要求量=水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標)、SS(浮遊物質質量=水中に浮遊している微細な固型物の量)、DO(溶存酸素=水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)

三河川の水質

人)

- 内容 ベビーマッサージや赤ちゃんの遊ばせ方、楽しむ育児についてなど
- 講師 チャイルドボディワークセラピスト 中村幸美さん(助産師)
- ところ 保健福祉センター
- 受付時間 午前9時50分まで(11時30分終了予定)
- 持ち物 母子健康手帳・バスタオル1枚(必要な人はお茶・果汁・ミルクなど)
- 申し込み 定員15人になり次第締め切り。前日までに保健福祉センターへ

戦没者などの遺族に対する 特別弔慰金の請求はお済みですか？

戦没者などの死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助料や遺族年金などを受ける人がいない場合に、第八回特別弔慰金として額面40万円、10年償還の記名国債が支給されます。

第八回特別弔慰金をまだ請求されていない対象者の人は、請求期限がせまっておりますので、福祉課までお問い合わせください。

■対象者 対象となるご遺族は次の順番による先順位の遺族お一人です。

- 1 弔慰金の受給権者
- 2 戦没者などの子

- 3 戦没者などと生計関係を有しており、かつ、戦没者などと氏が同じである①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
- 4 前記3以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
- 5 前記1から4以外のご遺族で、戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた三親等内の親族

■請求期限 平成20年3月31日

※詳しくは 福祉課(TEL52-115)へ。

9月17日(敬老の日) 65歳以上の町民の皆さん

町民バスを無料でご利用いただけます

9月17日(月)の「敬老の日」にちなみ、この日に限り、町民で65歳以上の人は、町民バスの利用運賃(通常：小学生以上＝1乗車あたり100円)を、無料とさせていただきます。

ご利用の際、本人の申し出によって、対象の可否を確認させていただきます。

この機会に、ぜひ町民バスをご利用ください。

■とき 9月17日(月)

■無料対象者 65歳以上で、明和町内に在住する人
※詳しくは、町民課(TEL52-7114)までお問い合わせください。

9月10日(国際自殺予防デー)から毎月10日

自殺予防 いのちの電話

フリーダイヤル

ココロ

0120-738-556

社会福祉法人「いのちの電話」では、2007年9月から2008年3月までの期間、毎月10日の午前8時から翌日の午前8時までの24時間、全国「いのちの電話」センターをネットワークして通話料無料の電話相談を行います。

各種検診など

お問い合わせ・詳しくは、
保健福祉センター(TEL52-7127)へ

MC(明和チャイルド)くらぶ

●とき・対象児 9月20日(木)＝平成17年2月生まれ、10月18

日(木)＝平成17年3月生まれ

●ところ 保健福祉センター

●受付時間 午前9時30分までに

●持ち物 母子健康手帳・発達調査票

1歳6カ月児の健康診査

●とき・対象児 9月7日(金)＝平成18年2月生まれ、10月12

日(金)＝平成18年3月生まれ

●ところ 保健福祉センター

●受付時間 午後1時10分～1時30分

●持ち物 母子健康手帳・健康診査票

3歳児の健康診査

●とき・対象児 9月14日(金)＝平成16年2月生まれ、10月19

日(金)＝平成16年3月生まれ

●ところ 保健福祉センター

●受付時間 午後1時10分～1時30分

●持ち物 母子健康手帳・健康診査票

育児相談

●とき・対象者 9月21日(金)＝乳幼児で月齢は不問

●ところ 保健福祉センター

●受付時間 午前9時30分～10時30分、午後1時30分～2時30分

●持ち物 母子健康手帳

●申し込み 相談する人の名前(子どもの場合は生年月日)・電話番号を前日までに保健福祉センターへ

すこやか赤ちゃん教室

●とき・対象者 9月18日(火) 平成19年4月～7月生まれの人(今まで参加されたことの無い



町民バスに乗ってみませんか！

16-1)

■内容 全国の刑務所作業製品の展示・即売会、バザー、各種アクションなど。入場無料
※詳しくは、三重刑務所企画部門(作業) (TEL059-226-9144) へ。



みえの文化力フォーラム

県では、地域のさまざまな資源や特色を生かす「文化力」を政策のベースとして、取り組んでいくこととしています。「住む人と訪れる人がともに育む『美し国(うましくに)三重』の魅力」をテーマに、「文化力」の考え方を生かした地域づくりについて考えます。(参加無料)

■とき 9月29日(土) 午後1時～3時50分

■ところ 賓日館(伊勢市二見町茶屋566-2)

■内容 基調講演=宮本倫明さん(地域ブランディングプロデューサー)、パネルディスカッション=パネリスト 南部美智代さん(二見浦・賓日館の会観光大使)ほか

※申し込み・詳しくは、三重県政策部企画室 (TEL059-224-2025、Eメール kikakuk@pref.mie.jp) へ。



「お蔭(かげ)講座」が開催されます

■とき 9月22日(土) 午後1時～4時

■ところ 国史跡斎宮跡休憩所(いつきのみや歴史体験館東側)

■内容 第1講=「お蔭(かげ)参り～人々はなぜ、伊勢を目指したか～」講師=岡田 登さん(皇學館大学史料編纂所教授)▷第2講=「伊勢の神宮と式年遷宮」、「伊勢の式年遷宮(15分のDVDを上映)」講師=井後政晏さん(皇學館大学文学部教授)

■そのほか 聴講無料、申し込み不要

※詳しくは、皇學館大学総務課 (TEL22-0201) へ。



「法の日」週間 無料総合相談所の開設

裁判所、法務省、検察庁および弁護士会では、10月1日からの1週間を「法の日」週間とし、全国各地で各種の行事を実施します。

津地方・家庭裁判所、津地方法務局、津地方検察庁および三重弁護士会では、下記のとおり「無料総合相談所」を開設します。

■とき 10月2日(火) 午前10時30分～午後3時30分(1人20分程度)

■ところ 津センターパレス2階(津市大門7-15)

■受け付け 各相談コーナー前で、午前10時30分から

■相談内容・定員

●法律相談コーナー(土地、金銭貸借、相続、家庭内のもめごとなど)相談

員=三重弁護士会所属弁護士、先着36人

●人権・登記・戸籍相談コーナー(人権問題、帰化手続きなど)相談員=津地方法務局職員、先着36人

●犯罪被害者支援コーナー(犯罪被害、刑事手続きに関する相談など)相談員=津地方検察庁被害者支援員、先着12人

※秘密は厳守されます。詳しくは、津家庭裁判所総務課庶務係 (TEL059-226-4171)、津地方法務局総務課庶務係 (TEL059-228-4191)、津地方検察庁企画調査課 (TEL059-228-4123) へ。



建設業退職金共済制度 をご存じですか

建設業退職金共済(建退共)制度は、建設現場で働く皆さんのために、法律に基づき国がつくった、建設業界全体での退職金制度です。

■加入できる事業主 建設業

■対象となる労働者 建設業の現場で働く人

■掛け金 日額310円

■主な特徴 ①経営事項審査で加点評価の対象②掛け金の一部を国が助成③掛け金は税法上全額非課税④事業主が変わっても、退職金は企業間を通算して計算

※詳しくは、建退共三重支部 (TEL059-224-4116) へ。

■町内の交通事故発生状況(平成19年8月15日現在)

	7月16日 ～8月15日	今年1月 からの累計	昨年同時期 との比較
交通事故総件数	74件	478件	+61件
人身事故件数	12件	103件	+6件
軽症者数	15人	142人	+28人
重傷者数	2人	12人	+2人
死者数	0人	1人	-4人
物損事故件数	62件	375件	+55件

～シートベルト 後ろの席も 締める癖～

■町内の刑法犯認知件数(平成19年7月1日～31日)

手 口	件数(先月比)	手 口	件数(先月比)
空き巣狙い	0(±0)	強制わいせつ	0(±0)
忍び込み	0(±0)	路上強盗	0(±0)
ひったくり	0(±0)	その他	15(+4)
車上狙い	0(-1)	合 計	15(+3)

※「自販機荒らし」に要注意！

お知らせ

楽しく歩こう会の バスウォーク

■とき 10月28日(日) 集合＝午前6時15分(集合場所は参加者に別途通知)、出発＝午前6時30分、解散＝午後8時30分

※小雨決行。雨天の場合目的地が変更になる場合もあります。

■ところ 大台ヶ原

■参加資格 町内に住所のある人

■参加費 3,000円(バス代、旅行保険、事務費など)

■持ち物 昼食、飲み物、雨具

■定員 先着135人

■申込方法 10月6日(土)・7日(日) 午前9時～午後4時の間に参加費3,000円を添えて、町民課窓口で直接申し込み(電話申込不可)
※詳しくは、町民課(TEL52-7114)へ。

「男女共同参画」について 「町長と語る会」

明和町男女(みんな)の連絡会では、「男女共同参画」について「町長と語る会」を開催します。

本年度は、連絡会会員以外にも、事前打ち合わせ会に参加することを条件として、語る会への出席者を募集します。

<町長と語る会>

■とき 10月10日(水) 午後2時～3時

■ところ 中央公民館

<事前打合せ会>

■とき 9月12日(水) 午後1時30分～3時

■ところ 中央公民館小会議室B

■募集定員 20人

■募集締め切り 9月10日(月)(定員になり次第締め切り)

■申し込み 役場企画課まちづくり推進係(TEL52-7112)まで電話で申し込み

※詳しくは、同課(TEL52-7112)へ。

松阪看護専門学校が 平成20年度の学生募集

■募集人数 40人(推薦・一般・社会人を含む)

■修業年数 3年

■試験場所 松阪看護専門学校(松阪市鎌田町145-4)

<一般入試>

■出願資格 高等学校を卒業した者および平成20年3月卒業見込みの者、高等学校卒業程度認定試験資格を有する者(大学入学資格を有する者も含む)

■願書受付期間 前期＝10月9日(火)～24日(水)(必着)▷後期＝平成20年1月7日(月)～23日(水)(必着)

■試験日時 前期＝11月4日(日)▷後期＝平成20年2月3日(日)

■試験科目 国語総合(古文・漢文を除く)、一般教養、面接

<社会人入試>

■出願資格 大学入学資格を有し、平成20年4月1日現在で3年以上の社会人経験を有する者

■願書受付期間 10月9日(火)～24日(水)(必着)

■試験日時 11月4日(日)

■試験科目 一般教養、面接

※詳しくは、同校(TEL0598-50-2510)へ。

納税は忘れず！
今月は下記のとおりです

- 町県民税・×
- 固定資産税・×
- 軽自動車税・×
- 国民健康保険税・6期
- 介護保険料・6期

全国一斉無料成年後見 相談会を開催

成年後見制度とは、判断能力が不十分な人たちを法律面や生活面で支援する制度です。県司法書士会などでは、成年後見制度に関する質問・相談に応じ、さらなる制度普及を図るため、敬老の日に全国一斉無料相談会を開催します。

■とき 9月17日(祝) 午前10時～午後4時

■ところ 三重県司法書士会館3階(津市丸之内養生町17-17)

■相談内容 老後の心配ごとや財産管理・生活支援などに関する成年後見制度の利用についての相談。クレジット・サラ金問題の相談

■相談方法 面談(予約不要)および電話相談(TEL(代)059-222-3490当日のみ)

■主催 三重県司法書士会、リーガルサポートみえ、三重県社会福祉士会

※詳しくは、三重県司法書士会(TEL059-224-5171)へ。

三重刑務所が「矯正展」 を開催

三重刑務所では、日ごろ皆さんになじみの薄い刑務所など、矯正行政について理解を深めていただくために、施設を一般開放して「矯正展」を開催します。

■とき 9月29日(土) 午前9時30分～午後4時

■ところ 三重刑務所(津市修成町)

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

紹介します

明和町ふるさと会館 ～町立歴史民俗資料館・町立図書館～



明和町ふるさと会館は、平成19年4月1日から、指定管理者制度による施設の管理運営を行っています。これまでと大きく変わった点は、

平日の開館時間を午前9時30分から午後7時まで（土曜・日曜日は午後5時30分まで）拡大し、より多くの皆さんに利用していただきやすくなりました。臨時休館日などのお知らせは、本ページ右欄をご確認ください。

また、新着図書の案内を会館のホームページ（<http://www.ma.mctv.ne.jp/~meiwa-li/>）でも随時更新しています。

そのほか、「図書館員による乳幼児とその保護者向けのわらべ歌・絵本・紙芝居の読み聞かせ」や「絵本作家の紹介」、「大人のための絵本」、「毎月のテーマ別お薦め図書」、「明和町立図書館で人気の作家」などのコーナーを特設し、利用される人、町民の皆さんに満足していただけるよう充実した施設運営を目指しています。

図書館員全員、笑顔をもっとに頑張りますので、どしどし足を運びくださいますよう、よろしくお願いいたします。



子ども向け絵本の紹介コーナー

■最大震度別地震回数（平成19年7月11日～8月10日）

震 度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
全 国	173	85	26	7	0	0	1	1	0	293
明和町※	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

※役場に設置の計測震度計による。

人のうごき

8月の人口		7月中の異動	
総人口	23,316人	出生	13人
男	11,260人	死亡	15人
女	12,056人	転入	50人
総世帯	7,634世帯	転出	47人

【明和町ホームページ】

<http://www.town.meiwa.mie.jp>

今月のお話会・ふるさと会館

ふるさと会館では、子どもを対象とした読み聞かせを、おはなし小槌の皆さんが次のとおり行います。

■とき・内容 9月16日(日) 午後2時～ 絵本「べろべろばあ」、紙芝居「あんもちみつ」

■ところ ふるさと会館2階ロビー

【9月の休館日】

3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・25日(火)・28日(金)

■図書館員によるお話し会

9月20日(木) 午前11時～11時30分 乳幼児と保護者向けのお話会。0歳児からでも大丈夫です。

※詳しくは、ふるさと会館（TEL52-7131）へ。

今月の心配ごと相談・保健福祉センター

3日(月) 行政・心配ごと相談（午前9時30分～正午）

18日(火) 心配ごと相談（午後1時30分～4時）

いつきのみや歴史体験館からのお知らせ

●十五夜観月会

旧暦8月15日の夕べ、いつきのみや歴史体験館で中秋の名月を楽しみませんか。館内では、平安朝の雅楽の演奏や舞いなど観月の宴（うたげ）を再現。屋外では、斎宮跡歴史ロマン広場が、2,000本のろうそくの明かりに包まれます。

館内の催しには「お月見券（500円、お菓子付き、限定250枚）」が必要です。9月4日(火)から販売を開始します。屋外の催しは無料です。

■とき 9月25日(火) 館内＝午後6時～8時、屋外＝午後5時～8時30分（雨天中止）

■申し込み いつきのみや歴史体験館で直接、または電話（52-3890）で申し込み

※詳しくは、いつきのみや歴史体験館（TEL52-3890）へ。

一人で悩んでいませんか？

●「しつけ？それとも虐待？」

【相談窓口】

明和町保健福祉センターTEL52-7127

中勢児童相談所TEL059-231-5666

※お気軽に、まずはお電話してください。